富士電機

Innovating Energy Technology

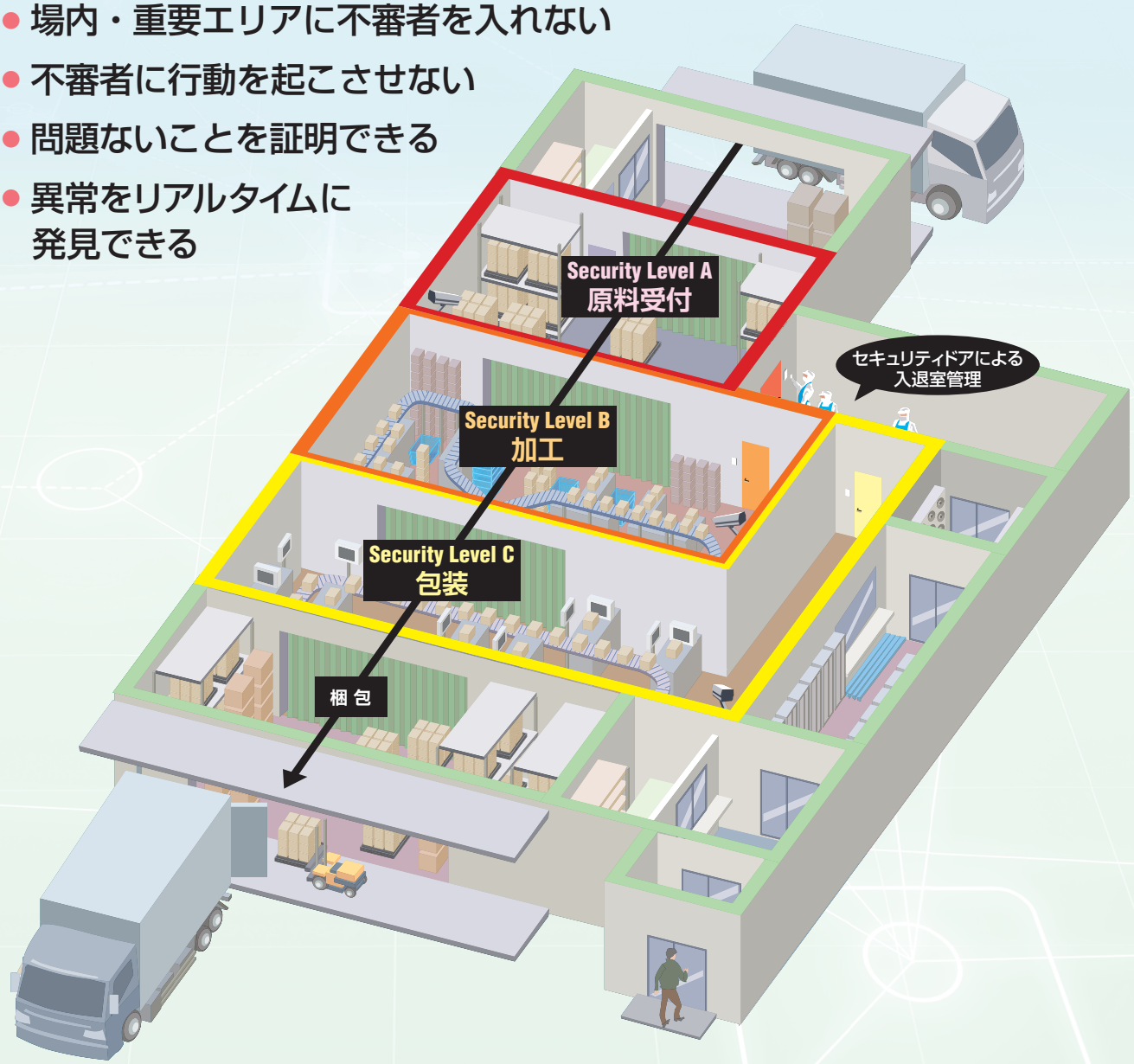
食品工場の製品の安全を守る

フードディフェンスシステム

入退室管理と高解像度カメラによる作業の監視・記録
工場不審者の動向を把握

食品防御「TACCP（Threat Assessment Critical Control Point）」が求める以下の様な要件を実現します。

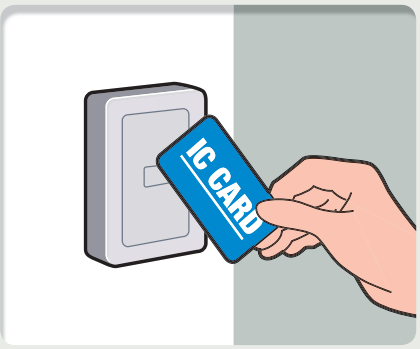
- 場内・重要エリアに不審者を入れない
- 不審者に行動を起こさせない
- 問題ないことを証明できる
- 異常をリアルタイムに発見できる



09Z1-J-0027

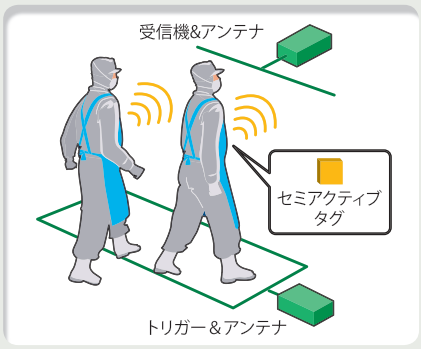
動線管理（アクセス管理）

以下の技術で、不審者の侵入を防止すると共に、人の動線を監視・記録します。



ICカードやRFIDによる入退室管理

生体認証による入退室管理



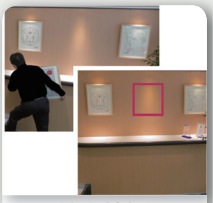
セミアクティブタグなどのハンズフリー
認証機器による通過管理

- セキュリティレベルに沿った入室制限（ICカードやRFIDを利用）
- セキュリティレベルの高いエリアに入室する際には、生体認証による厳密な本人認証を実施
- セミアクティブタグを利用する事で、扉通過時や工場内の特定の場所での従業員全員の動線を記録
- 入室が許可されていないエリアに侵入した場合には、リアルタイムで管理者に通報

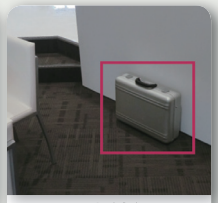
映像による作業記録・解析

監視カメラの映像を解析し、人や物の動きを感知して警報を出力します。

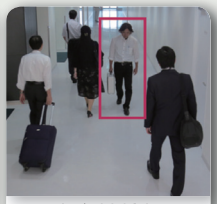
侵入検知



持去検知



置去検知



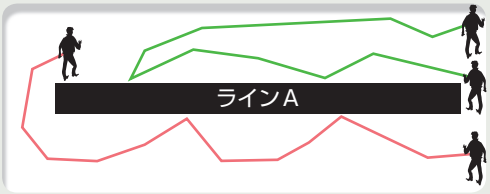
方向性検知

人数カウント

うろつき検知

- HD画質による映像のリアルタイム監視
- 万一のインシデント発生に備えた長時間の映像録画
- 映像解析による異常行動の監視を行いリアルタイムで
  管理者に通報

映像解析による動線の記録（イメージ）▶



入退記録の分析機能

動線管理の情報（入退記録など）を分析し、以下の様な行動を見出して警報を出力します。

- 各自の行動をグラフ化し、通過回数などをキーに検索して特異な行動を抽出
- 予め設定した標準行動パターンを逸脱する行動を自動的に検出して警報を出力
- 動線管理の記録とともに分析結果を帳票出力。食品の安全が保たれている証明に

⚠ 安全に関するご注意

＊ご使用の前に、「取扱説明書」や「仕様書」などをよくお読みいただくか、当社またはお買上の販売店にご相談のうえ、正しくご使用ください。
＊取扱は当該分野の専門の技術を有する人が行ってください。

富士電機株式会社

本社　〒141-0032 東京都品川区大崎一丁目11番2号（ゲートシティ大崎イーストタワー）
TEL(03)5435-7111
http://www.fujielectric.co.jp

【技術問合せ先】
産業インフラ事業本部　東京工場 制御システムセンター　施設システム部 施設運用システム課
〒191-8502 東京都日野市富士町1番地
TEL(042)583−6644

お問合せは、下記または弊社左記事業所へお願いいたします。

本資料の内容は製品改良などのために変更することがありますのでご了承ください。

2014-9(I14/I14)T50FOLS